

## エマージェンシーテント スポンサーとは？

国内外の自然災害発生時にそなえて備蓄する、被災者に届けるテントのスポンサーです。

テントの保管、災害時の運送・設置まで管理を、CIVIC FORCE が行います。

スポンサーのテントが国内外の被災地で活躍します。

テントに、スポンサーのお名前(ご希望によりマークなど)を表示します。

被災地のレポートにより、実際の活用の様子が確認できます。

### ●費用： 1張 50,000円

(テント費用、倉庫での管理費用、緊急時の輸送費などが含まれます)

※テントスポンサーの費用は、寄付となります。

※100張分のスポンサーとなって頂いた方につきましては、避難所の「村長」になれます。

### ●スペック： 国連仕様と同スペック

床面積3m×5.5m(たたみ約10畳分)、高さ2.1m=1家族6名程度収容可能

重さ31kg



This tent is sponsored by ○○.  
このテントは○○から提供されました。

スポンサーロゴ



現地での活用の様子を最大限  
にレポートします。

お申込み、お問い合わせは：

Tel03-6804-6063 or お問い合わせフォーム

### なぜテントなのか？

テントは、避難所に入れない人たちが、まずは雨風をしのげ、眠れる場所を確保するための物資となります。

なんらかの事情で、災害発生後に設置された避難所に入れない人々があります。

そんな人たちには、何よりもまず、雨風をしのげ、眠れる場所を確保してあげることが重要です。

そのために必要なのは“テント”。

食料・水・衣料などの救援物資は、備蓄や寄付でまかなえますが、事前にテントを備蓄しているところは少なく、すぐに手にいれようと思ってもそうはいきません。

災害が起こる前に、テントを備蓄することは、重要な救援対策のひとつとなります。

### 災害時の状況

#### 避難所に入れない！

- 避難所の定員がいっぱいで入れない
- 小さな子どもや高齢者が家族にいる
- 障害が家族にいる
- 妊婦が家族にいる
- 家族の一員のようにペットを飼っている
- 道路が崩壊し避難所にたどり着けない

#### 被災直後にテントを購入？！

- テント生産メーカーに発注が集中し、納期に時間がかかってしまう。
- 需要が一気に増えることで、平時の2倍、3倍の価格に釣り上がります

### エマージェンシーテント

「より早く、より多くのテントを配布するために事前に備蓄する」

お申込み、お問い合わせは

TEL03-6804-6063 or お問い合わせフォーム

エマージェンシーテント スポンサーズクラブ(敬称略・順不同)

2010年2月現在

ご支援、ありがとうございます。

スポンサー名	数	ステイタス
袋井市	15 張	国内備蓄中
東洋大学川越キャンパス連合育成会	1 張	ハイチ支援
東洋大学川越キャンパス(教員・生徒有志)	1 張	ハイチ支援
市川 建治(鶴ヶ島市)	2 張	ハイチ支援
株式会社轟組-サンピアセリーズ	1 張	ハイチ支援
キリン倶楽部	1 張	ハイチ支援
NPO 法人関西 NPO 支援センター	1 張	ハイチ支援
ものつくり大学 土居研究室	1 張	ハイチ支援

他:

公益社団法人 Civic Force:100 張/フィリピン台風被災者支援で活用中。

NPO 法人ピースウィンズ・ジャパン:441 張/ハイチ大地震支援で活用予定。